

差出人: 大和@産業医大 yamato@med.uoeh-u.ac.jp

件名: 【産業医大タバコメルマガ_190201】①禁煙医師連総会・千葉(2/23~24)②大阪府条例パブコメ③韓国写真④呼吸器学会(東京4/14)

日付: 2019年2月1日 9:57

宛先: 大和大学メアド yamato@med.uoeh-u.ac.jp



121自治体を含む3113名のタバコ対策担当者様、EBTC会員、名刺交換・講演・原稿依頼をされた方へ 2401-3113
産業医科大学 大和より (知人への転送・拡散・紹介歓迎。不要になった方は「不要」とお返事下さい)

①日本禁煙推進医師歯科医師連盟学術総会

<https://kinenchiba2018.jimdofree.com/>

「千葉から創る『タバコゼロ社会』」をメインテーマに、2月23、24日に千葉県医師会館で開催されます。

*東京都・千葉市・神奈川県における受動喫煙防止条例

*禁煙困難事例をどうするか

*喫煙防止教育

*喫煙によるCOPD、肺がんの関連性～疫学から早期発見治療まで～

*港はタバコ吸い殻汚染で泣いている

*加熱式タバコの有害性(3つの演題があります。座長の言葉を添付します)

*動機づけ面接入門「タバコを止める気を引き出す」

千葉総会の企画、どれも面白そうです。参加することを楽しみにしています。

医師連、という名称ですが、どなたでも参加できます。

医者でさえ喫煙していた時代、1992年に発足した由緒ある名称です。私が副会長、事務長です。

<http://www.nosmoke-med.org/>

②大阪府条例パブコメ 来週2月8日締め切りです。一言で良いのご意見を。

<http://www.pref.osaka.lg.jp/kenkozukuri/judoukitsuen/tabakofumin.html>

③韓国ではパッケージの写真入り警告、

病院・学校周囲100メートルの喫煙禁止、

バス停・地下鉄入口の周囲10メートルの喫煙禁止 がすでに定着していました。

pdfを添付します。韓国はあつというまにタバコ対策先進国の仲間入りです。日本も頑張らねば。

④新潟の三間聡先生からのお知らせを貼り付けます。

<第59回日本呼吸器学会学術講演会 第16回呼吸ケアカンファレンス(禁煙と動機づけ面接セッション)>

禁煙支援真ただ中の方だけでなく、これから禁煙支援を勉強してみようという方、また禁煙支援には直接携わっていないけれど動機づけ面接にご関心があってワークショップを受けてみたい方など、多くの方のご参加をお待ちしております。

日程:平成31年4月14日(日)13時~17時20分

場所:東京国際フォーラム

定員と対象者:50名(学会員、非学会員を問わず保健医療従事者の方など)

費用:6000円(呼吸ケアカンファレンス3日分のテキスト代2000円を含む)

申し込みWeb(要事前申し込み):<http://care16.umin.jp/program.html>

13時~13時10分 コースオリエンテーション

13時10分~14時10分 「禁煙支援に役立つ最近のトピック(仮)」 講師 新潟県労働衛生医学協会 三間聡

14時20分~17時20分 「動機づけ面接ワークショップ」 講師 予防医療研究所 磯村毅、新中川病院 加濃正人

(禁煙セッション実行委員:高山重光(管工業健康保険組合健康管理センター)、三間聡、瀬在泉)

シンポジウム2 「加熱式タバコの有害性」

座長:大和 浩 (産業医科大学 産業生態科学研究所)

座長のことば

日本ではニコチン入りの電子タバコの販売は医薬品医療機器等法で許可されないため、タバコの葉を高温、あるいは、低温で加熱することニコチンを発生・吸引する加熱式タバコが大手タバコメーカー3社から販売されている。販促用のリーフレットやホームページの「周囲の空気を汚さないで室内や車内で使用できる」「有害成分を90%削減」と謳われているため使用者が急増している。

今回のシンポジウムでは、まず、国立保健医療科学院（旧国立公衆衛生院）の研究グループから紙巻きタバコと同じ方法を用いて3種類の加熱式タバコから発生する発がん性物質等の定性・定量の結果に基づくリスク評価を解説して頂く。続いて、加熱式タバコの販売の経緯、使用者が急増したきっかけ、現在の日本における蔓延状況、諸外国での状況についての最新情報、最後に、座長から加熱式タバコが日本の喫煙対策を逆行させる要因となっていることについて紹介する。

3つの発表と総合討議が加熱式タバコの今後の対策の立案に役立つことを期待している。



190201_韓国路上禁煙.p

df

@@@@@@@@@@@@@@@@@@@@@@@@@@@@@@@@@@@@

807-8555 北九州市八幡西区医学生ヶ丘1-1

産業医科大学 産業生態科学研究所 健康開発科学研究室 大和 浩

ダイヤルイン: 093-691-7473、学内PHS 4729、

直通FAX: 093-602-6395、学内用内線FAX: 8062、

ホームページ: <http://www.tobacco-control.jp/>

3日経っても返信がない場合、リマインドメールをお願い致します。